NDCJ 加盟団体登録選手の不祥事事件について

NDCJ 倫理委員会代表　天野博文

6 月、NDCJ の加盟団体に登録しているプロフェッショナル選手が児童買春容疑で逮捕されました。この選手が、ダンス愛好家、ダンス関係者、ならびにスポンサーの皆様に多大なるご迷惑やご心配を引き起こし、ダンス界の信頼を損ねた事は、大変遺憾でございます。不起訴、示談が成立していますが、NDCJ としては、事態を重く受け止め、ここにダンス愛好家、ダンス関係者、ならびにスポンサーの皆様に、ダンス界を代表する立場として、深くお詫び申し上げます。

該当選手は、登録団体からの処分を受けておりますが、NDCJ といたしましても、無期限競技会出場停止の処分を、7 月の NDCJ 管理委員会において決議しております。

今後は、この様な事が再びおこらないように、NDCJ 内に倫理委員会を設け、各加盟団体に調査・懲罰・教育等、会員及び選手の法令遵守の徹底ならびにモラル向上に務める様、指導を徹底する所存でございます。改善プランは、ホームページにて、9 月より提示させて頂きます。又、当組織だけの問題と考えず、他団体及び教師協会や教授所組合とも連携し、より一層、日本ダンス界の発展に寄与してまいります。

何卒、ご指導、ご鞭撻ならびに変わらぬご支援を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。